

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

時流を先見した『こだわり』の限りなき追求。日本を豊かにする『食』の専門店集団を目指す。

2 中長期の経営戦略

1. 大都市圏での店舗展開

駅前一等立地の路面に磯丸水産と大衆酒場業態を中心に展開。幅広い客層に対応できる業態を構築。

2. 地方都市への展開

地方都市での直営及びFC形態の出店を進め、全国展開を見据えた成長を図る。

3. 新業態開発と出店

顧客ニーズに応えた新業態の開発と着実な新規出店により、オーガニックな成長を実現。

4. 店舗運営力の強化

店舗運営力の強化を通じて、経常利益額の最大化を図る。

3 対処すべき課題

① 物価高への対応

- ・ 原材料の値上げに対し、商品規格見直しや共同購買で対応
- ・ 水光熱費の値上がりに対し、全店の節電活動を実施
- ・ 必要に応じて販売価格への転嫁も検討

② 人財の獲得・育成

- ・ 人事制度見直しと賃上げで採用条件・待遇を改善
- ・ 特定技能1号試験合格者の外国人採用を積極化
- ・ 外国人育成・支援体制強化で定着促進と生産性向上

③ 外食業界の環境変化

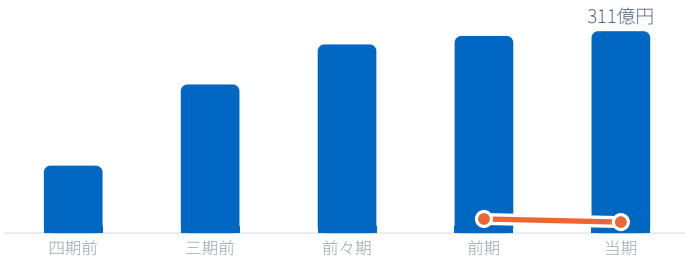
- ・ インバウンド増加やデリバリー普及といった新需要への対応
- ・ 業界全体の人手不足と人財流出への対処
- ・ 原価率の抑制とメニュー・価格改定による経営安定化

面接で使えるポイント

- ・ 磯丸水産と大衆酒場を中心に駅前一等立地に展開し、経常利益最大化を目指す戦略
- ・ インフレ対応として商品規格見直しや共同購買、節電活動に取り組む実績
- ・ 特定技能1号試験合格者の外国人採用と育成・支援体制強化で人財確保に注力

証券コード 3198

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

居酒屋チェーンを主力事業とする小売業（飲食店経営）企業

主力事業・セグメント

- ・小売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
311億円営業利益率
5.5%財務健康度
65点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
566万円

小売業内 132位/318社

平均年齢
45.7歳

小売業内 79位/318社

平均勤続
12.7年

小売業内 120位/318社

女性管理職
17.4%

小売業内 90位/250社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

